



広島東南ロータリークラブ  
週報2020年1月20日 (第2763回例会)

例会日 月曜日 ANAクラウンプラザホテル広島 TEL241-1111  
事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 TEL221-4894  
会長 衣笠 准一 幹事 佐々木 誠  
1月は「職業奉仕月間」です



本日の例会

スケジュール	会長時間
<p><b>12:30 点鐘</b> ロータリーソング「我等の生業」 来客紹介 (親睦委員会) 会食</p> <p><b>12:45 会長時間</b> (衣笠会長) <b>幹事報告</b> (佐々木幹事) 委員会報告 ・出席報告 (出席委員会) ・その他 同好会報告 S.A.A.</p> <p><b>13:10 優良従業員表彰式</b> 今井担当リーダー挨拶 受賞者紹介 飯塚由紀子様 (オリエンタルホテル広島) 推薦のことば 永島会員 表彰状・記念品贈呈 お祝いのことば 衣笠会長 受賞者ご挨拶 飯塚様</p> <p><b>13:30 点鐘(例会終了後記念撮影)</b></p>	<p>○連続100%会員表彰(1月表彰) *は記念品あり 田上克彦会員 18年 鹿瀬賢二会員 5年* 要田昭治会員 15年* 鳶尾 健太郎会員 4年 且 康次郎会員 12年 安居院 徳重会員 2年 佐々木 誠会員 10年* 角田 由貴子会員 1年* 上田康博会員 7年</p> <p><b>入会式</b> 沖宗正明会員(ルネッサンス出汐内科・整形外科) 紹介者:荒木康之会員、菅 富誉樹会員 久行康夫会員(久行法律事務所) 紹介者:佐々木誠会員、鳶尾健太郎会員</p> <p><b>幹事報告</b> ○「2018-19年度地区事業報告書」配布について ○例会終了後、次年度理事役員会開催 ○2月3日(月)は夜間例会に変更です。</p> <p><b>本日のプログラム</b> 「優良従業員表彰」 職業奉仕・経営研究担当</p> <p><b>次回例会(1月27日)</b> 「新会員スピーチ」 原 めぐみ会員</p>

お知らせ

今後の予定

- ★ひろしま美術館北庭園清掃  
とき 1月27日(月) AM7:00~  
ところ ひろしま美術館 北側庭園
- 姉妹クラブウェルカムパーティー  
とき 1月31日(金) 18:30~  
ところ ANAクラウンプラザホテル広島
- 記念植樹式  
とき 2月1日(土) 10:00~  
ところ ひろしま美術館 北側庭園
- 平和記念碑献花  
とき 2月1日(土) 11:30~  
ところ 平和記念公園
- ◎創立60周年記念式典・祝賀会・  
姉妹クラブ交流パーティー  
とき 2月1日(土)  
○プレ写真展 16:00~  
★記念式典 17:00~ (メイクアップ対象)  
○祝賀会 18:30~  
○パーティー 20:30~  
ところ ANAクラウンプラザホテル広島
- 姉妹クラブ交流夜間例会  
とき 2月3日(月) 18:30~  
ところ ANAクラウンプラザホテル広島

- 広島被爆樹木写真展  
とき 2月11日(火・祝)~16日(日)  
10:00~17:00  
ところ 旧日本銀行広島支店
  - ★グループ6・7合同インターシティ・ミーティング  
とき 3月21日(土) 13:30~  
ところ ホテルグランヴィア広島 4階
- ★はメイクアップ対象会合です。

前回 2020年1月6日例会

「子年-年男年頭挨拶」

当日は、子年年男会員6名の内ご出席いただいた3名の方(山下 泉会員、天野國幹会員、中村伸弘会員)にご挨拶をいただきました。なお、ご挨拶文は、前回1/6週報に掲載しております。





荒木康之

### 現場主義を貫き世界で救いを待つ人のために生きた人

緒方貞子さんの追悼文である。国連難民高等弁務官を務めた人であることは有名だが、緒方さんの言葉で、「ボスニア・ヘルツェゴビナの戦争では、民族の虐殺を防ぐためにNATOが空爆し、戦争終結に導いた。軍事力の行使が必要な場合もある。平和な交渉ですべてが解決するほど世界は甘くない」と述べている。75年間、戦争のない日本で生活している私にとって、井の中の蛙になってはいけなくて強く感じる言葉でした。



藤田洋一

### 「ロータリーの友」を読んで

私にとって、2020年1月号の「ロータリーの友」で最も興味を持った記事は、やはり「追悼 緒方貞子さんとの思い出」である。緒方さんが日本人2人目のロータリー財団奨学生としてアメリカに留学されていた事を初めて知った。

昨年10月に「緒方さんが亡くなった」と報道された時、「現場主義」を信条に数々の発展途上国を小さな体で訪問されたり、日本語でも英語でも実に心に響く演説をされる緒方さんの姿が思い出された。

私自身、入社3年目からの2年間、アラビア語研修生としてカイロとダマスカスに駐在、その後スーダンに3年間駐在し、日本では決して見る事の無い貧しい人達を大勢目にして来た。男の私でも、時として取引先の方と握手する事にさえ抵抗を感じる事があったが、緒方さんは何の抵抗もなく人々の中に入って行き、幼い子供達を抱き抱え命の尊さを発信し続けられた。

「平和や人道主義のために武力介入が必要な場合がある」と言う考えには賛否両論があるだろうが、北朝鮮の現状を見るに、いわば世界から放置された同国が益々脅威になりつつある事は否めず、「平和な交渉ですべてが解決するほど世界は甘くない」のは事実だろう。

総合商社には、ODAビジネス等を通じ発展途上国の経済発展に寄与して来たとの自負があり、私も入社後の最初の10年間は主としてODA案件に携わって来たが、緒方さんの生きざまを見ると、実にちっぽけなものにしか感じられない。とは言え、一人でやれる事には限りがあり、ロータリークラブを初めとする諸団体の活動を通じ、海外とのつながりも保ち、少しでも世のため人のために生きて行きたいと思う。



平川勝洋

### 「私の職業奉仕考 He profits most who serves best」を読んで

表題の国際ロータリーのモットーについて、非常に詳細に分析されていました。不勉強でモットーそのものの存在、創案者が誰か、その真意には様々な解釈があることなどを、今回初めて知りました。

私が所属してきた医療界では、「patients first」で利益を追求することは二の次、滅私奉公的な就業環境が当たり前という風潮がありました。昨年、「働き方改革」関連法案が施行されました。

厚生労働省も力を入れており、しっかりとした対策を講じないと、管理者には罰則が科せられる可能性もあり、対応を模索しているところです。今の日本の医師の需給関係を考えると、とれる対策には限界があるように思うのですが、本稿にある「良好な労働環境を提供するのは事業主の責務であること、良い事業主の下には良い従業員が集まり、良い従業員には顧客は親しみを感じる」を信じて、知恵を絞りたいと思います。



伊藤正樹

### President's messageを読んで

MARK DANIEL MALONEY RI会長のメッセージを読みました。RI会長は職業人としての生活、家庭人としての生活ロータリー活動のバランスを取ることを最優先事項に挙げています。ボランティアの役職として必要以上の時間を割か

ねばならない、というプレッシャーをロータリアンが感じる事があってはならないと述べています。私も同感です。幹事の年は家庭サービスが全くできず家族を犠牲にしたとの声も聞きます。難しいところですがこのあたりのバランス感覚を上手くとれるクラブでありたいと思います。

また彼は、「よいロータリアンであることと、よい親であること、よい実業家であること、よい管理職であること、よい従業員であること、そのいずれかを選ばなくてもいいロータリーをつくりたいのです。多忙な若い世代に入会を求める際、時間や自由を犠牲にすることを求めてはなりません。」とも述べています。私どもは取り入れませんが、例会回数を月2回にする件、メーキャップを年度内OKとする件などを導入し若い会員の入会を促進しなさいと言う趣旨でしょう。活発なクラブであるためには、若い会員の力が必要と考えます。若い方々にこのような条件の差で入会の意向が変わるかを聴取した上で、検討してみてもいいのかなと思います。



上田康博

### “私の一冊”

#### 「女の機嫌の治し方」を読んで

「私の一冊」は、人生を変えた本、思入れのある本、最近感動した本を紹介するコーナーですが1月号に名古屋東南RCの花井勉さんが、「女の機嫌の治し方」と言う本を紹介されていました。

男女の脳の働きは根本的に異なることから、些細なことですれ違いやトラブルが起きる。というような内容が書かれているようです。例えば「女性は共感されたい」から会話ををする。一方で男性は「問題解決をした」から会話をするとのことです。この話はどこかで聞いたことのある話で、確かロータリーの地区大会だったかIMだったか、女性の脳科学者の方が同じような内容の講演をされていたのを思い出しました。その講演を聞いた時は「なるほどそうか！」と分かったような気がしていました。

ところが、最近はそのようなことも忘れてしまっていて、例えばテレビを見ている時に、横から妻に話しかけられると、「うるさい、テレビが聞こえん！」なんて邪険に言ってしまうたり。「今日こんなことがあったのよ」とか「昨日大変だったのよ」とか話しかけられた時に、「で、何が言いたいのか？」と冷たく応えて、些細なすれ違いを繰り返しています。

紹介されている本を購読して素直に反省し、今年一年トラブルが起きないように、起きてても傷口が拡がらないようにして、円満に過ごしたいと思いました。



守下康弘

### 「ロータリーの友」を読んで

すごく気になって読んでしまった記事、『私の1冊』という欄に『女の機嫌の直し方』という本を紹介していました。

ロータリーの友を読むと、どちらかというとい固い記事が多い中、今の自分に非常に興味をそそられました。

HOW to本は結構好きな方で、つい手が伸びてしまいます。この本はまだ読んではいませんが、今までの一番の大きな悩みを解決できるかと思うと、大きな期待を抱きます。仕事よりもゴルフよりも女性の気持ちに思い悩み、オンナココロに素人な私です。

早くこの本を手に入れて、妻を怒らせたくないような身のこなしを覚えなければなりません。

妻にも『夫のトリセツ』なる本を読んでもらい、これからの長い夫婦生活を円満に過ごせるよう努力したいと思いました。



八木 裕

### 「この人 訪ねて」与儀みどりさんを 読んで

ホテルオークラ東京にある与儀美容室を営んでいる与儀みどりさんは、東京山王RCの会員です。

美容師というと女性の髪をカットしたり、セットしたりすることが基本のように思っていたのですが、与儀さんは秋篠宮妃紀子さま、皇太子妃雅子さまのロイヤルウエディングのヘアメイクを担当されたという。

その後も、iPS細胞の山中教授の夫人やお嬢さんのために、ストックホルムまで道具を持って着付けを行ったそうだ。

「その人本来の美を引き出し、その日の元気と生きる勇気を与えるのが美容の神髄」

が与儀みどりさんの母親である八重子さんの言葉。八重子さんの思いを継ぎ、みどりさんが後継者となり、現在は長女の育子さんがその後継者となっている。

人間は、時代は変わっても、「美」というものへの追及は終わることが無い。

与儀美容室も、時代は変わってもその思いは変わることなく与儀ファミリーにて引き継がれている。

とても素晴らしいことだと思う。

私も式典、パーティ等での女性のヘアメイク、衣装、着付けについても、もう少し気を配って見なければいけないと反省いたしました。

妻が美容室行っても気が付かない時があるので・・・。



原 めぐみ

### 「この人 訪ねて」与儀みどりさんを 読んで

「この人を訪ねて」の与儀みどりさんの話を読んで自分の姿に重ねました。私も仕事上「黒子に徹する」という

ことが大切だと考えておりますが、どのようにその役割に「徹する」を実践するかが日々挑戦である、と考えておりました。こうして与儀さんのストーリーを拝見し、先輩がどのようにしていらっしゃるかを学び、そして自分自身の工夫に取り入れられる機会をロータリーの友から得ることができるというのはとても素晴らしいことだと感じました。ロータリーの四つのテストの「みんなのためになるか」ということを考えた時、ロータリアンの方達がどのようにしてきたかということを通して知ることができ、自身の大きなネットワークの一部として誰かの役に立てるようになりたいと改めて思うことができました。



1月6日

累計988,000円 (本例会 64,000円)

ニコニコ箱

- 原 めぐみ : 12/28にFMひろしまのラジオに出ました。人生はじめてのラジオ出演にドキドキしましたが、無事に終了したので、ありがとうございました。(3口)
- 角田由貴子 : 昔の人は云いました。孫は来て嬉しい。帰ってなお嬉しいと。一週間余り孫たちに加え91才の母。朝から晩まで飯炊きババア、洗たくババアに徹しました。やっと解放。今年もよろしく願いいたします。(1口)
- 佐々木 誠 : 来週長女が成人式を迎えます。父親としてアッシー君させて頂きます。(1口)
- 岩井 正喬 : 149回で終わりました。一日雨で流れました。今年こそ150回を達成します。(1口)
- 尾立 道泰 : 年末に裏千家より茶名「宗道」をいただきました。今年は母の茶道教室の後継者として、精進してまいります。お茶を始められる方を募集しています。(3口)
- 久保 和浩 : 12月23日のクリスマス例会・家族会ではなんと1等賞のダイソンの掃除機が当たりました。丁度会社の掃除機が壊れたところでもともナイスなタイミングでした。社員からも感謝され鼻高々です。ありがとうございました。(10口)
- 森原 弘昌 : 年末のクリスマス家族会、懇親会のくじ引きで「ルンバ」を頂きました。ありがとうございます！！(10口)
- 米川 晃 : クリスマス例会では、私共三家族にそれぞれプレゼントをいただきまして、ありがとうございました。今年も宜しくお願い致します。(3口)
- 藤元 秀樹 : クリスマス家族例会では、オリジナルティベアを頂き、ありがとうございました。孫への素晴らしいクリスマスプレゼントとなりました。(1口)  
⇒とばっちり 藤田洋一(1口)
- 山下 泉 : 今年の年男と、クリスマス例会でのプレゼントありがとうございました。(10口)
- 生谷 武寛 : 昨年末、妻に素敵なお花をいただき、ありがとうございました。(1口)
- 木矢 克造 : 家内の誕生日のお花ありがとうございました。今は義理の母のケアハウスに飾ってあります。(1口)
- 伊藤 正樹 : 妻の誕生日にすてきなお花を有難うございました。大変よろこんでいます。(1口)
- 廣谷 洲枝 : 12月の家族会体調が悪く欠席致しました。申し訳ございませんでした。(2口)
- 藤田 洋一 : 昨日、埼玉の留守宅から広島に戻りました。郵便ポストにたくさんの方から年賀状が届いていました。申し訳ございません！(1口)

ペコペコ

- 若宮奈美江 : 駐車券を落としました。(1口)

～今日は何の日～

- ・今年年男⇒天野國幹、中村伸弘(1口×2)
- ・今日はいいい色の日、いい色塗装の日ということで、色に関する仕事にたずさわっている方。  
⇒武士末 修、細田正雄、橋本浩二、岩井正喬、要田昭治、衣笠准一、守下康弘、見正伸也、尾立道泰、佐々木 誠、山仲 巖(1口×11)

他クラブ例会変更  
(12:00~12:30 各例会場にて受付)

1/21	(火)	広島西南RC
1/22	(水)	広島陵北RC
1/23	(木)	広島北RC・広島安佐RC
1/30	(木)	広島北RC
1/31	(木)	広島城南RC
2/13	(木)	広島北RC・広島安佐RC
2/19	(水)	広島東RC・広島陵北RC
2/20	(木)	広島北RC
2/26	(水)	広島陵北RC

1月27日 例会メニュー《和食》

- 一、中巻玉子 焼肴小串 荒地神 貝 穴子八幡巻  
金柑甘煮 天豆塩茹で
- 一、蟹と蓬蓮草の信太巻、海老艶煮、里芋、梅ふ、菜種
- 一、鯛、まぐろ、金魚草、芽物一式、紅蓼、山葵、土佐醤油
- 一、鰯南蛮漬
- 一、小松菜煮浸し  
食事、世羅産コシヒカリ 香の物  
御椀、澄仕立て、蟹真丈 冬子椎茸 三つ葉  
柚子  
富有柿 いちご 生クリーム ミント